

| | ユニット | 月(時) | 内容項目・教材名 | ねらい |
|----|-----------------|------|--|---|
| 1 | 最上級生として生活する | 4月① | 【内容項目を限定しない】 1 道徳の授業を始めよう! | 道徳で何を学ぶのか、どのように学ぶのか、どうして学ぶのか、どうしていっしょに学ぶのかについて考えさせながら、1年間の道徳の学びの見通しをもたせ、これからの学びを広げたり、深めたりしていこうとする実践意欲と態度を育てる。 |
| 2 | | 4月② | 【B(7) 礼儀】 2 礼儀正しさとは | 礼儀正しい言葉遣いやしぐさを書き出したり、柔道・大野将平選手のオリンピックでのエピソードを読んだりして、礼儀の意味を考えさせ、礼儀正しい行動を取ろうとする実践意欲と態度を育てる。 |
| 3 | | 4月③ | 【D(19) 生命の尊さ】 5 あの日 生まれた命 | 東日本大震災の被災者への支援プロジェクトを巡る実話を通して、命を大切にすることはどういうことかを考えさせ、自他の生命を尊ぶ心情を育てる。 |
| 4 | | 5月① | 【C(10) 遵法精神, 公德心】 4 二通の手紙 | 規則より心情を優先させたために起こったトラブルを描いた物語を通して、規則は何のためにあるのかを考えさせ、規則を守って行動しようとする実践意欲と態度を育てる。 |
| 5 | | 5月② | 【B(6) 思いやり, 感謝】 3 背番号10 | 挫折を乗り越えて野球部のキャプテンとしての役割を果たす生徒の物語を通して、自分と周りの人々がどのような思いで関わっているのかを考えさせ、思いやりや感謝の念をもって他者に向き合おうとする実践意欲や態度を育てる。 |
| 6 | いじめについて考える | 5月③ | 【A(1) 自主, 自律, 自由と責任】 6 三年目の「ごめんね」 | 修学旅行中、周囲になじめない同級生に一度は声をかけ、いっしょに行動し始めたものの、友人の目を気にして声をかけるのをやめた主人公の姿を通して、自分で考え誠実に行動するとはどういうことかを考えさせ、自主的に考え、誠実に責任ある行動を取ろうとする心情を育てる。 |
| 7 | | 6月① | 【C(11) 公正, 公平, 社会正義】 7 小さな出来事 | 過去に自分が行った不正なふるまいを回想する人物を描いた魯迅の小説を通して、誰に対しても公平に接するためにはどんな考え方が必要か考えさせ、公正、公平な社会を築いていこうとする実践意欲と態度を育てる。 |
| 8 | 将来を思い描く | 6月② | 【C(13) 勤労】 8 「リクエスト食」を支える | 末期がん患者が過ごすホスピスで、「リクエスト食」の取り組みに携わる管理栄養士と調理師の姿を通して、「働く」ことの意義について考えさせ、他者や社会に貢献しながら自らの生き方を充実させようとする心情を育てる。 |
| 9 | | 6月③ | 【D(21) 感動, 畏敬の念】 9 サグラダ・ファミリア—受け継がれていく思い | スペインのサグラダ・ファミリア建設に携わる人々に関する文章を通して、時を超えてつながる思いを見つめさせ、人間の生の有限性を超越して永遠に続いていくものへの感動や、畏敬の念を深める。 |
| 10 | | 6月④ | 【A(5) 真理の探究, 創造】 10 鉄腕アトムをつくりたい—人工知能研究は人間探究 | 筆者の人工知能研究にける思いをつづった文章を通して、知的好奇心をもって真理を探究することのおもしろさと可能性について考えさせ、積極的に学び、工夫して新しいものを創造していこうとする実践意欲と態度を育てる。 |
| 11 | | 7月① | 【A(3) 向上心, 個性の伸長】 11 がんばれ おまえ | 体面を繕うあまり、内心に不安を抱える生徒を描いた物語を通して、「自分」について考えさせ、自己を見つめ、個性を伸ばしていこうとする実践意欲と態度を育てる。 |
| 12 | 他者と共に生きる世界を思い出す | 7月② | 【B(8) 友情, 信頼】 12 私がピンク色のキャップをかぶるわけ | 水泳の全国大会をみざす生徒とそのライバルとの交流を描いた生徒作品を通して、友達存在について考えさせ、深い友情や信頼関係を築いていこうとする心情を育てる。 |
| 13 | | 9月① | 【B(9) 相互理解, 寛容】 13 ソーシャル・ビュー—見えない人と楽しむ美術鑑賞 | 「ソーシャル・ビュー」の活動が大切にしていることを通して、違う個性があることによって生まれてくる豊かさやおもしろさについて考え、人間が相互に個性や立場を尊重し合いながらよりよく共生していこうとする心情を育てる。 |
| 14 | | 9月② | 【D(19) 生命の尊さ】 14 命の選択 | 祖父の意思に反して延命措置を施すことについて葛藤する家族の姿を描いた文章と、尊厳死に対する複数の立場の新聞投稿を通して、命について多面的・多角的に考えさせ、生命を尊ぶ心情を育てる。 |

| | | | | |
|----|--------------------|------|--|--|
| 15 | い描く | 9月③ | 【C (12) 社会参画, 公共の精神】 15 一票を投じることの意味 | 選挙に関心をもち始めた生徒を描いた物語と、選挙の意味について書かれた説明文を通して、よりよい社会を実現するために大切なことについて考えさせ、社会や公共の問題に目を向け参画していこうとする実践意欲と態度を育てる。 |
| 16 | 情報モラル | 9月④ | 【C (10) 遵法精神, 公徳心】 16 闇の中の炎 | 既存の芸術作品を参考にして自分の作品を描いたことに後ろめたさを感じている生徒の物語を通して、法やきまりを守ろうとする心について考えさせ、規則を守って行動しようとする実践意欲と態度を育てる。 |
| 17 | 歩いてきた道について考える | 10月① | 【C (11) 公正, 公平, 社会正義】 17 ぼくの物語 あなたの物語 | 黒人作家ジュリアス・レスターの人種差別問題についてのメッセージを通して、差別や偏見のない社会を築くために大切な心について考えさせ、公正、公平で、社会正義に基づいた行動を取っていこうとする心情を育てる。 |
| 18 | | 10月② | 【A (4) 希望と勇気, 克己と強い意志】 18 私の再出発 | 78歳から81歳まで夜間学級で学び卒業後も学び続けようと思意する見目律子さんの随筆を通して、目標をもって学び、困難を乗り越えていくことについて考えさせ、自分を高める喜びを実感して生きていこうとする実践意欲と態度を育む。 |
| 19 | | 10月③ | 【D (22) よりよく生きる喜び】 19 足袋の季節 | つり銭をごまかし、それを償うことができなかった過去のことを振り返った随筆を通して、自分の弱さや醜さを見つめてそれを乗り越えることの大切さについて考えさせ、誠実に生きようとする心情を育てる。 |
| 20 | | 10月④ | 【C (17) 我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度】 20 障子あかり | 照明デザイナーの石井幹子さんが障子のあかりについて述べた文章を通して、日本の文化を知り、継承していくことの大切さについて考えさせ、伝統と文化を尊重していこうとする実践意欲と態度を育てる。 |
| 21 | 社会の一員としての自覚について考える | 11月① | 【C (14) 家族愛, 家庭生活の充実】 21 家族って? 家庭って? | 家族や家庭の役割を、家族のそれぞれの立場から考えることを通して、家庭での自分の役割について考えさせ、家族の一員としての自覚をもって、より充実した家庭生活を築こうとする心情を育てる。 |
| 22 | | 11月② | 【D (20) 自然愛護】 22 海とストロー | マイクロプラスチックの問題を知り、自分たちと環境との関わりについて考える主人公の「菜月」を通して、人間と自然との関わりについて考えさせ、進んで自然環境を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。 |
| 23 | | 11月③ | 【C (16) 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度】 23 好いとっちゃん, 博多 | 郷土を愛し、その発展に尽力した西島伊三雄さんの思いや願いについて書かれた文章を通して、郷土と自分との関わりについて考えさせ、郷土に対する認識を深め、郷土を愛しその発展に努めようとする心情を育てる。 |
| 24 | | 11月④ | 【C (18) 国際理解, 国際貢献】 24 希望の義足 | ルワンダ内戦で負傷した人々を支援するプロジェクトを立ち上げた吉田真美さんらの活動について書いた文章を通して、世界で日本人として行動するのに大切なことは何かを考えさせ、国際理解や国際貢献に努めようとする実践意欲や態度を育てる。 |
| 25 | 新しい進路に向かって自分を | 12月① | 【D (19) 生命の尊さ】 30 命と向き合う | 生命誌研究者の中村桂子さんによる「命」に関する文章を読み、話し合うことを通して、生命の尊さについて考えさせ、生命を尊ぶ心情を育てる。 |
| 26 | | 12月② | 【A (2) 節度, 節制】 26 小さいこと | 自分への「しつけ」として便所の草履をそろえるという習慣をつづった随筆を通して、自らの生活を振り返り、小さなことを継続していくことの尊さを考え、よい生活習慣を続けていこうとする実践意欲と態度を育てる。 |
| 27 | | 12月③ | 【B (9) 相互理解, 寛容】 27 恩讐の彼方に | 贖罪のために難事業に取り組む僧と、彼に復讐を企てる若者との葛藤を描いた小説を通して、「寛容な心」について考えさせ、他者に対して寛容な心を持ち、理解し合おうとする心情を育てる。また、人間には、弱さや醜さを克服し気高く生きようとする心があることを理解し、よりよく生きることに喜びを見出そうとする心情を育てる。 |

| | | | | |
|----|------------|-----|---|--|
| 28 | つめ直す | 1月① | 【C (15) よりよい学校生活, 集団生活の充実】 28 巣立ちの歌が聞こえる | 卒業式を前に自分たちの学校を意識し, 自主的に校舎を掃除したり修理したりした生徒たちの物語を通して, よい校風をつくり, 継承していくために大切なことは何かを考えさせ, 学校生活や集団生活を充実させていこうとする実践意欲と態度を育てる。 |
| 29 | 新しい進路へはばたく | 1月② | 【A (3) 向上心, 個性の伸長】 29 先人の言葉 —「論語」 | 「論語」の7つの章句を読むことを通して, 自分を見つめ, 輝かせることについて具体的に考えさせ, 向上心を持ち, 充実した生き方をしようとする心情を育てる。 |
| 30 | | 1月③ | 【A (4) 希望と勇気, 克己と強い意志】 25 『落葉』—菱田春草 | 日本画に新しい画法や考え方をもたらした菱田春草の生涯を描いた文章を通して, 信念や意志について考えさせ, 逆境にあっても希望や強い意志をもって生きていこうとする心情を育てる。 |
| 31 | | 2月① | 【B (9) 相互理解, 寛容】 『人権教育プログラム』 「同じじゃない」から・・・。 | 見方や考え方の多様性や存在の独自性を認め, 相手の考えや立場を尊重して行動しようとする態度を育てる。 |
| 32 | | 2月② | 【複数内容項目】 31 道徳の学びを振り返ろう | アンジェラ・アキさん作詞の「手紙～拝啓 十五の君へ～」を通して, 未来の自分について考えさせ, よりよく生きようとする心情を育てる。 |
| 33 | | 2月③ | 【B (6) 思いやり, 感謝】 32 出会いの輝き | 留学時代の恩師や仲間との交流を回想した今道友信さんの随筆から, 人と人とのつながりについて考えさせ, 思いやりや感謝の気持ちをもって生きていこうとする心情を育てる。 |
| 34 | | 3月① | 【C (13) 勤労】 34 「サッカー」と「働くこと」 | 「サッカー」に関する仕事をする3人の仕事に対する考えから, 勤労の意義について多角的に考えさせることを通して, 勤労を通して社会に貢献することを自覚し, 自身の充実した生き方を追求していこうとする心情を育てる。 |
| 35 | | 3月② | 【A (1) 自主, 自律, 自由と責任】 35 手品師 | 子供との約束を守り通した手品師の物語を通して, 「誠実」について考えさせ, 自主性や自律性を持ち, 自由と責任を引き受けて生きていこうとする判断力を育てる。小学校で既習の物語であり, 自らの考え方の変化や成長を確かめることができる。 |